

目標達成計画

作成日: 令和2年3月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画は、個別性のあるものを作成出来ているが、さらに具体性のある目標設定を行い、モニタリングや評価がしやすいような内容であると良い。	具体性のある介護計画を作成し、評価者が出来る限り評価しやすく、モニタリングしやすいものにしていく。	利用者との日々のやり取りや傾聴等で意向を確認し、職員皆で共有できるようにしていく。それらをふまえて計画作成者がケアプランを作成し、職員皆に浸透させ、プランに基づいた介護を実施していく。	6ヶ月
2	20	ご利用者様本人のこれまでのなじみの関係を継続できる支援を続けていくようにする。	ご利用者様との関わりの中で、地域や友人、家族などなじみの関係が今後も継続できるような支援を行っていく。	ご利用者様の意見や希望にしっかりと耳を傾け、日々の言動や記録からもご本人の思いや様子が確認できるし、なじみの関係の継続を実現していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。